

経 営 改 善 計 画

(第5期)

令和7年3月

公益財団法人 千葉市保健医療事業団

目 次

1	経営改善計画について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
ア	策定の趣旨	
イ	計画の位置づけ	
ウ	計画の期間	
2	現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	4
ア	現状（R7.3.1 現在）	
(1)	団体概要	
(2)	組織状況	
(3)	財務状況	
(4)	実施事業	
(5)	評価指標	
(6)	活動指標	
イ	課題	
(1)	指定管理者更新に向けての対応	
(2)	外郭団体のあり方に関する指針への対応	
(3)	情報システムの見直し	
(4)	持続可能な社会の実現に向けた取り組み	
3	経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・	8
ア	経営の基本方針	
イ	経営の基本目標	
4	経営改善に向けた取組・・・・・・・・・・・・・・・・	9
ア	経営の効率化	
(1)	I C Tの活用	
(2)	自主財源の確保	
(3)	補助金の通減	
(4)	経費の削減	
イ	組織・運営体制	
(1)	コンプライアンス意識の向上とハラスメントの防止	
(2)	危機管理マニュアルの改定	
(3)	職員年齢の分布の見直し	
(4)	環境への配慮	

ウ 人事・給与制度

（１）在宅勤務制度の検討

（２）人材育成

エ 個別事業の取り組み

（１）休日救急診療所管理運営事業

（２）千葉市総合保健医療センター管理事業

（３）看護師養成事業

５ 推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

ア 市との連携

イ 情報公開

ウ 外部評価

６ 経営改善計画の事項別取組一覧・・・・・・・・ 15

1 経営改善計画の策定について

ア 策定の趣旨

千葉市の外郭団体である当事業団では、平成24年11月に千葉市が示した「千葉市外郭団体の組織、運営等のあり方に関する指針」に基づき、平成27年度から平成31年度を計画期間とする第3期経営改善計画、令和2年度から令和6年度を計画期間とする第4期経営改善計画を策定し、経営改善に取り組んできました。

このたび、令和7年3月末をもって第4期計画期間が終了することから、経営改善に資する取り組みを引き続き着実に実行していくため、新たな経営改善計画を策定するものです。

イ 計画の位置づけ

「千葉市外郭団体の組織、運営等のあり方に関する指針」では、「外郭団体の経営効率化・安定化に向けた取組み」について、経営改善計画に記載するよう指導されています。

これを受け、新たに策定する経営改善計画についても、第4期の計画と同様に、経営方針、経営改善に向けての課題、数値目標及びスケジュール等を盛り込んだ中期的な計画とします。

ウ 計画の期間

令和7年度から令和11年度までの5年間を取組期間とします。

2 現状と課題

ア 現状（R7.3.1 現在）

（１）団体概要

設立年月日	平成5年1月20日	出資・出損状況	170,000千円（うち市 120,000千円 70.6%）
設立目的	市民の健康づくりに関する知識の普及に資する事業を行うとともに、救急時等の医療を提供する事業並びに看護師の養成及び資質の向上のための事業を行い、もって地域住民の健康増進と地域医療の発展に寄与することを目的とする。		
所在地	千葉市美浜区幸町1丁目3番9号		
代表者	理事長 大濱 洋一		
所管課	保健福祉局医療衛生部医療政策課		

（２）組織状況

（単位：人）

	常勤	非常勤	計
役員（監事含む）	1（1）	10	11（1）
うち市OB	1（1）	0	1（1）
職員	42		
うちプロパー	40		
うち市OB	0		
うち市派遣	2		
計	43（1）		

※ 常勤役員と常勤職員とを兼務している者については、常勤役員数にのみ計上し、その人数（内数）を括弧書で記載している。

職員 平均年齢	52.0 歳 (R6.3.31 現在)	職員平均 給与(年額)	7,046 千円 (R5 年度)	役員平均 報酬等額(年額)	5,118 千円 (R5 年度)
------------	------------------------	----------------	---------------------	------------------	---------------------

(3) 財務状況

(単位：千円)

	R3 年度	R4 年度	R5 年度
総収入(A)	1,419,127	1,473,370	1,434,373
総支出(B)	1,419,139	1,474,113	1,429,807
当期収支(A-B)	▲12	▲744	4,566
総資産(C)	720,865	755,589	681,207
負債(D)	511,717	547,185	468,236
正味財産合計(C-D)	209,148	208,404	212,970
市補助金	207,439	230,386	229,006
市委託料	1,096,563	1,127,225	1,086,634

(4) 実施事業

(単位：千円)

主要事業	区分	事業内容	事業費	市支出額	依存率
休日救急診療所管理運営事業	受託・公益	千葉県休日救急診療所の運営及び管理	335,486	332,710	99.2 %
救急医療確保対策事業	受託・公益	休日夜間における二次待機病院等の確保	496,605	496,605	100.0 %
看護師養成事業	自主・公益	千葉県青葉看護専門学校の運営	333,968	215,805	64.6 %
健康づくり推進事業	自主・公益	健康づくりの推進・普及啓発の実施	790	790	100.0 %
訪問歯科診療事業	受託・公益	在宅寝たきり者の訪問歯科診療の実施	10,440	10,440	100.0 %
在宅医療・介護連携支援事業	受託・公益	医療介護資源の把握、介護専門職向けの相談	21,002	21,002	100.0 %
受託施設管理事業	受託・収益	千葉県総合保健医療センターの管理	215,979	215,979	100.0 %

※令和5年度年度決算

(5) 評価指標

(単位：%)

	評価指標	R3 年度	R4 年度	R5 年度
自立性	補助金依存率	14.6	15.6	16.0
	受託事業収入率	77.3	76.5	75.8
	自主事業比率	22.2	22.6	23.4
効率性	人件費比率	23.8	24.5	24.6
	管理費比率	0.9	0.9	1.0
安全性	自己資本比率	29.0	27.6	31.3
	流動比率	110.5	109.7	113.6
	固定長期適合率	88.9	89.4	88.3

(6) 活動指標

(単位：人)

活動指標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	備考
休日救急診療所患者総数	10,563	12,598	14,878	R04 : 175 人/日→R05 : 203.8 人/日
心身障害者(児)等歯科患者総数	474	499	548	R04 : 11.6 人/日→R05 : 12.7 人/日
訪問歯科予診実施患者数	76	56	53	
看護学校応募者数	175	152	176	定員 80 人 倍率 R04 : 1.9→R05 : 2.2

イ 課題

(1) 指定管理者更新に向けての対応

休日救急診療所の管理運営について、令和10年度に予定されている指定管理者の更新に適切に対応するとともに、将来も指定管理者として管理運営を継続していけるような取り組みが必要です。

(2) 外郭団体のあり方に関する指針への対応

「千葉市外郭団体の組織、運営等のあり方に関する指針」の中で示されている、外郭団体の有すべき特性（自律性、効率性、公共性、規範性・公正性、安定性、補完性、専門性）に照らして、当事業団においても更なる事業の見直しが必要です。

(3) 情報システムの見直し（新規）

I C Tの急速な進展に伴い、組織の規模に関わらず、情報システムの適切な見直しが必要です。最新の技術に対応することで、安定した事業運営と質の高い医療・福祉サービスの提供が可能となり、市民への貢献につながります。

(4) 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

地球温暖化など様々な地球環境問題が深刻化していますが、豊かな環境を実現し、次代に引き継いでいくことはとても重要です。

社会的な活動を行っている当法人においても、環境問題の当事者としての自覚を持ち、持続可能な社会の実現にむけた取り組みを持続的に行うことが必要です。

3 経営方針

このような状況の中、当事業団の経営方針は次のとおりとします。

ア 経営の基本方針

市民に休日等の救急時における医療の提供や、その一翼を担う看護師の養成及び資質の向上のための事業を行い、もって地域住民の健康増進と地域医療の発展に積極的に貢献していきます。

イ 経営の基本目標

指定管理事業の継続に向け適切に対応していくと共に、経営改善に向けた各種取り組みや社会的課題に対する取り組みを継続的行っていきます。

4 経営改善に向けた取組

経営方針の達成のため、各種課題に対し以下の取組を行います。なお、課題については、指針にある有すべき特性（自律性、効率性、公共性、規範性・公正性、安定性、補完性、専門性）から検討を行います。

ア 経営の効率化

（１）ＩＣＴの活用（新規）

課題	I C Tの活用により、業務運営の効率化、安定化を図ることが必要です。
視点	効率性、公共性、安定性、専門性
取組	令和１１年度の業務システムの刷新に向けて、業務の見直しを行い、電子決裁の導入を検討します。
目標年度	令和７年度～令和１１年度

（２）自主財源の確保

課題	法人の安定的経営のためには、新たな自主財源を確保する等、財務体質を強化することが必要です。
視点	自律性、安定性、専門性
取組	自主財源の確保に資する新たな事業について調査・研究を行います。
目標年度	令和７年度～令和１１年度

（３）補助金の通減

課題	外郭団体は自律的な経営を行うことが求められていることから、過度に市からの補助金に依存しない法人運営を行うことが必要です。
視点	自律性、安定性
取組	法人の自立的な運営を図るため、自主財源の確保に努め、補助金依存率 16.0%を通減します。
目標年度	令和７年度

(4) 経費の縮減

課題	経費の縮減を図るため、競争性を確保した調達や契約を行うことが必要です。
視点	効率性、公共性、規範性・公正性
取組	財務規程を遵守し、競争性を確保した調達や契約を行います。
目標年度	令和7年度

イ 組織・運営体制

(1) コンプライアンス意識の向上とハラスメントの防止 (新規)

課題	組織運営のコンプライアンス意識を向上し、ハラスメントを防止する必要があります。
視点	公共性、規範性・公正性
取組	年2回研修を実施し、コンプライアンス意識の向上とハラスメント防止についての理解を深めます。
目標年度	令和8年度

(2) 危機管理マニュアルの改定

課題	災害等の発生に対応するため、関係機関との連携を含めた緊急時の対応方法を定めたマニュアルを更新する必要があります。
視点	公共性、安定性
取組	関係機関と協議し、BCPを中心とした危機管理マニュアルに改定します。
目標年度	令和8年度

(3) 職員年齢の分布の見直し (新規)

課題	若年層が少ないことから、組織の継続性を確保するために、長期的な視点で採用計画を考える必要があります。
視点	自律性、安定性、継続性
取組	今後のあるべき組織の姿を見通し、将来の主力となる 30 代～40 代の人材（新規採用職員 2 名）の確保に努めます。
目標年度	令和 9 年度

(4) 環境への配慮

課題	持続可能な社会の実現に向け、社会活動を行う当法人においても、環境に配慮した取り組みが必要です。
視点	公共性、規範性・公正性
取組	当法人として、取り組むべき事項を整理するとともに、職員の意識の向上を図るために P D C A サイクルの視点から自己評価を実施します。
目標年度	令和 7 年度

ウ 人事・給与制度

(1) 在宅勤務制度の検討 (新規)

課題	仕事と私生活の両方を安定して行えるよう、働き方改革を実行する必要があります。
視点	効率性、安定性
取組	職員が育児や介護のためにテレワークを選択できるよう、実施に向けた検討を行います。
目標年度	令和 9 年度

(2) 人材育成

課題	人事制度の充実を図るとともに、当法人の特性を考慮し、計画的に人材育成を行うことが必要です。	
視点	規範性・公正性、専門性	
取組	①	職員の能力や勤務実績を適正に評価するため、人事考課を全ての職種で行い、目標申告等を実施します。
	②	計画的な人材育成を図るため、人材育成計画を策定します。また、同計画に基づき、内部研修を実施するとともに、外部機関が実施する専門的な研修へ職員を派遣します。
目標年度	令和7年度～令和11年度	

エ 個別事業の取り組み

(1) 休日救急診療所管理運営事業

課題	指定管理者の更新に適切に対応するとともに、将来も指定管理者として管理運営を継続していけるような取り組みが必要です。	
視点	公共性、安定性、補完性、専門性	
取組	①	令和10年度に予定されている指定管理者の更新に向けて、さらに堅実な管理運営に取り組み、適切な対応を図ります。
	②	より質の高い保健医療サービスを提供するため、ICTの活用を検討し、効率的な診療所の運用を図ります。(新規)
	③	診療所の安定的な運営に欠かせないため、看護師・歯科衛生士等の非常勤職員の賃金が、近隣市平均値となるよう見直し、人材確保に努めます。
目標年度	令和7年度～令和9年度	

(2) 千葉市総合保健医療センター管理事業

課題	収益事業として、センターの管理運営事業を受託していますが、適切かつ効率的な管理を持続して行っていく必要があります。また、センターの大規模修繕に適切に対応することが必要です。	
視点	公共性、安定性、補完性、専門性	
取組	①	競争性を確保した外部委託などにより、適切かつ効率的にセンターを管理します。
	②	令和8年度に完了が予定されているセンターの大規模修繕に対し、センター管理事業の受託者として適切に対応します。
目標年度	令和7年度～令和11年度	

(3) 看護師養成事業

課題	高い教育水準を維持した教育活動を実施するため、教員の資質向上が必要であり、また、その成果としての学生の国家試験合格率の向上が求められます。(新規)	
視点	公共性、補完性、専門性	
取組	①	教員の効果的な研修計画（学内研修会2回／年、学会へ1人／1回／年）を策定し、確実に実施することで、教員の資質向上を図ります。
	②	定期的な学習支援や、成績低迷者への指導により、国家試験合格率100%を目指します。
目標年度	令和7年度～令和11年度	

5 推進体制

ア 市との連携

本計画を着実に実行していくためには、市との連携が不可欠であることから、定期的に市に進捗状況を報告するとともに、必要に応じて市と協議を行うなど、市との連携を密にし、適切に対応していきます。

イ 情報公開

財務状況や経営改善取組の進捗状況等を当法人のHPで公表するなど、積極的な情報公開に努めます。

ウ 外部評価

必要に応じて外部の有識者からの評価、助言を得るなど、積極的に経営改善に生かしていきます。

6 経営改善計画の事項別取組一覧

取組事項	現状	目標	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
ア 経営の効率化							
(1) I C Tの活用	未実施	実施	検討	⇒	⇒	⇒	実施
(2) 自主財源の確保(新規事業)	新規事業	実施	検討	⇒	⇒	⇒	実施
(3) 補助金の逡減(依存率)	16.0%	逡減	逡減	⇒	⇒	⇒	⇒
(4) 経費の削減	実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
イ 組織・運営体制							
(1) コンプライアンス意識の向上とハラスメントの防止	未実施	実施	検討	実施	⇒	⇒	⇒
(2) 危機管理マニュアルの改定	未実施	実施	検討	実施	⇒	⇒	⇒
(3) 職員年齢分布の見直し	未実施	実施	検討	⇒	実施	⇒	⇒
(4) 環境への配慮	実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
ウ 人事・給与制度							
(1) 在宅勤務制度の検討	未実施	実施	検討	検討	実施	⇒	⇒
(2) 人材育成							
①人事考課制度	実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
②人材育成計画(計画策定)	未実施	実施	検討	実施			
(研修)	未実施	実施		実施	⇒	⇒	⇒
エ 個別事業の取り組み							
(1) 休日救急診療所管理運営事業							
①指定管理者更新	未実施	指定	指定	指定	指定	更新	
②I C Tの活用	未実施	研究	研究	実施	⇒	⇒	⇒
③非常勤職員賃金の見直し	未実施	近隣市平均	研究	⇒	実施	⇒	⇒
(2) 千葉県総合保健医療センター管理事業							
①適切かつ効率的な管理	実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
②大規模修繕への対応	実施	実施	実施	⇒			
(3) 看護師養成事業							
①教員の資質向上	未実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
②国家試験合格率向上	97.4%	100%	実施	⇒	⇒	⇒	⇒